

全東京写真連盟

撮影会写真コンクール

入賞作品集



審査対象 大井ふ頭中央海浜公園モデル撮影会

撮影日 2025年02月16日

審査日 2025年04月12日

審査員: 増田賢一先生



金賞
「二人のモデル」
片桐 研一 様
モデル 本多 瑠花/Haru

審査員：増田賢一先生 講評

この回、とにかく一番目を引いたのがこの作品です。たまたまオブジェを挟んで別々にセッションしていたところだと思いますが、それをひとつの画面で捉えたところ、繋がりがあある様な、まるで作り込んだ様な作品に仕上がってます。モノクロにしているせいもあって、両者の陰陽を表したようなところも非常に興味深い。ある意味、撮影会の本筋ではないですが、これも写真の面白い所、そこに目を向け閃いて、切り取ったのは見事です。



銀賞
「春の嵐が来る前に」
星野 祐一 様
モデル 華陽

審査員：増田賢一先生 講評

見つめる視線、その表情がとにかく印象的です。いい逆光を選んで、それに相対する銀レフでの補助光の加え方も最高の塩梅。そして前に被るススキの残り穂の先がニジミボケを含み小さな星屑のようなのと、キラッと入ったキャッチライトのお陰でキラキラ度が増してます。このパワーがあれば、人物センター置き of 構図が逆に効いてきますね。冬枯れに暖かな光が加わり、春の息吹すら感じ取ることが出来ます。



銅賞
「きらきら」
井原 亮祐 様
モデル Haru

審査員：増田賢一先生 講評

少しローアングルから狙ってるのでしょうか、仰ぎ見るようなハツラツとした笑顔が素敵ですね。おそらく他のカメラを見ているはずですが、未来を見つめている風にも見え、CMのワンカットを見ているようでもあります。構図も工夫されてて、人物へ向かっていくような左サイドからの明るい葉がいいアクセントになってます。背景が茂った常緑樹の暗い緑なので、その逆光での輝きはなおさら強くなっていますね。



入選
「Uncontrollable Desire」
門間 正之 様
モデル Haru



入選
「まなざし」
鵜飼 典彦 様
モデル Haru



入選
「バースデーブーケ」
小野寺 基之 様
モデル 優木 音葉



入選
「花を携えて」
松沢 秀典 様
モデル 本多 瑠花



入選
「春を待ちきれなくて」
三井 直人 様
モデル 本多 瑠花



佳作
「岩の上に美人」
堤 博史 様
モデル 逢坂 美華



佳作
「水辺のきらめき」
菅原 道久 様
モデル 逢坂 美華



佳作
「木漏れ日」
湯原 章綱 様
モデル 本多 瑠花



佳作
「春のささやき」
佐土原 光司 様
モデル Haru



佳作
「冬の華」
小倉 良二 様
モデル 本多 瑠花



佳作
「静けさと闇の中で」
栗原 恵一 様
モデル 逢坂 美華



佳作
「花束を」
小幡 大輔 様
モデル 優木 音葉



佳作
「スタイリッシュ」
松岡 達雄 様
モデル Haru



佳作
「まなざし」
内藤 勝之 様
モデル Haru



佳作
「揺れる視線の行方」
猿田 善和 様
モデル Haru



佳作
「S-Line」
在 原 博 様
モデル 宗 像 茜 衣



佳作
「スマイル」
佐 久 間 裕 史 様
モデル 華 陽



佳作
「森の中のほほえみ」
巻口 敏也 様
モデル HIMECA



佳作
「思い」
漆畑 丈史 様
モデル 本多 瑠花



佳作
「遠い思い出」
吉田 博一 様
モデル 本多 瑠花

＜全般講評＞

寒いながらもいい光に恵まれたようで、なによりでした。どの写真もその光を意識して、美しくまとめられていた印象です。冬ながら常緑樹が多い場所なので、葉の薄いところでは逆光で明るい緑も狙えたり、運河沿いならではのヌケの良さも楽しめたりします。それにしても今回の金賞作品には驚きました。二人を捉えることは稀にありましたが、あのような視点で捉え、まとめあげられた作品はなかったですね。

増田賢一